

[2022年度 JNA 収録 DVD 研修 都道府県看護協会 会場]

「災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～」

- 【研修目的】 1. 看護専門職の災害時支援者として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する。
2. 災害支援ナースの役割と活動の実際を理解する。

【対 象】 災害支援ナースを目指す者、または関心がある者。

※災害支援ナースとして登録予定のない看護職も受講可

時 間	研 修 形 態 / 科 目 名	講師名 (敬称略・所属施設名)
Ⅰ 日 目		
9:30～9:40	オリエンテーション	各会場担当者
9:40～12:30 (休憩を含む)	講義) ● 災害医療の基礎知識 ➢ 災害とは(災害の種類、環境災害、人的災害を含む) ➢ 我が国の災害医療体制(災害医療体制の変遷・現状と課題)	小井土 雄一 (国立病院機構本部 DMAT 事務局)
12:30～13:30	昼 休 憩	
13:30～15:30 (休憩を含む)	講義) ● 災害時に求められる看護支援活動 ➢ 災害看護とは ➢ ICN の災害看護のコンピテンシー ➢ 災害サイクルに沿った看護支援活動 ➢ 災害の場に応じた看護支援活動 ➢ 災害時要支援者の特徴と看護 ➢ 災害各期に発生しやすい健康被害・疾病と病態 ➢ 災害時に健康被害・疾病を最小にするための看護の役割	石井 美恵子 (国際医療福祉大学 大学院)
15:40～16:30	講義) ● 災害時の感染対策 ➢ 災害時に注意する感染症とその要因 ➢ 感染症リスクアセスメントの考え方 ➢ 症状による感染症の予測 ➢ 災害支援ナースの感染症対策の実践 (環境整備、啓発活動、報告等)	残間 由美子 (公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院)
2 日 目		
9:30～11:00	講義) ● 災害時の心理変化とこころのケア ➢ 被災者の心理変化 ➢ 被災者に生じやすい心理的問題 ➢ 被災者に接する際の基本的留意点 ➢ 支援者の惨事ストレスとケア	河 嶋 譲 (国立病院機構本部 DMAT 事務局)
11:10～12:00	講義) ● 看護協会の災害時看護支援活動 ➢ 日本看護協会と都道府県看護協会の災害時看護支援活動 ➢ 災害支援ナースの役割、登録要件と条件 ➢ 災害支援ナースの派遣の仕組み、活動期間と場所 ➢ 災害時看護支援活動を行う者に求められる心構え	鎌田 久美子 (公益社団法人 日本看護協会)
12:00～13:00	昼 休 憩	
13:00～14:20	講義) ● 災害時の他職種の役割と連携 ➢ 災害支援ナースが避難所で活動する場合に連携が必要な職種・チームの種類 ➢ 支援者間の連携と指揮命令系統 (避難所等における災害支援ナースとの連携)	久保田 美枝子 (人吉市役所 健康福祉部保健センター)

	14:30 ～ 15:00	講義) ●災害支援ナースとしての活動の実際① ～平成 30 年 7 月西日本豪雨災害における広島県避難所の支援活動より～ ➢ 災害支援ナースとして派遣された看護職の活動の実際 (登録～災害発生～派遣～活動後等を含む) ➢ 避難所で直面する様々な状況	清末 定美 (社会保険大牟田天領病院／福岡県看護協会 災害支援ナース)
14:30 ～ 16:00	15:00 ～ 15:30	講義) ●災害支援ナースとしての活動の実際② ～令和2年 7 月熊本豪雨災害における被災地の病院支援活動より～ ➢ 災害支援ナースとして派遣された看護職の活動の実際 (登録～災害発生～派遣～活動後等を含む) ➢ 被災地の病院で直面する様々な状況	松野 ひとみ (社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院／熊本県看護協会 災害支援ナース)
	15:30 ～ 16:00	講義) ●災害支援ナースとしての活動の実際③ ～令和3年 伊豆山土砂災害における宿泊者施設の支援活動より～ ➢ 災害支援ナースとして派遣された看護職の活動の実際 (登録～災害発生～派遣～活動後等を含む) ➢ 宿泊者施設で直面する様々な状況	大場 好子 (医療法人弘遠会 すずかけヘルスケアホスピタル／静岡県看護協会 災害支援ナース)
16:00～16:30		講義) ●質疑・応答 各会場での Q&A ➢ 開催会場における災害支援ナースの活動報告 ➢ 災害支援ナースの登録手続き、更新に伴う研修開催の案内 ➢ 災害支援ナース活動についての質疑・応答	各会場担当者